

謹賀新年

あけましておめでとございます。
町民の皆さまにおかれましては、穏やかに希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、令和八年の幕開けにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は国内各地で地震や大規模火災、豪雨災害などが相次ぎ、「命と暮らしを守る備え」の重要性を突きつけられた一年でした。被災された皆さまと、今なお不自由な生活を強いられている方々に、斜里町民を代表して心よりお見舞いを申し上げます。また、物価高やエネルギー価格の上昇など、家計や事業運営にも厳しい局面が続いた年でもありました。

また、大阪・関西万博が開催され、「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマのもと、世界中で知恵と技術を持ち寄り、持続可能な社会のあり方を考える機会となりました。私自身も、その潮流を、世界自然遺産「知床」を抱く本町のこれからの歩みとどのように結びつけていくのか、強く意識させられました。

町内においては、「昨年に策定した『第七次斜里町総合計画』のもとで、本格的なまちづくりが進み始めた一年でした。子育て・教育環境の充実、地域公共交通の維持・再構築、デジタル技術を活用した行政サービスの向上、そして何より地域医療と福祉の体制づくりを重要な課題と位置づけ、「十年後の斜里町の姿」を見据えながら、まだ十分に皆さまのご期待に応えられてはおりませんが、その実現に向けた取り組みを一つひとつ積み重ねているところで

した来訪者も増え、観光のスタイルが変化しています。野生動物との距離の取り方や、安全・安心な受け入れ体制の整備といった課題に向き合いながら、「選ばれる町」「何度も訪れたくなる町」を目指し、官民一体で取り組みを進めてまいります。

皆さまが安心して暮らし続けられる地域であり続けること。そして、地域で支え合いながら誰一人取り残さない社会をつくること。そのすべては、日々の暮らしの中での小さな対話や行動の積み重ねから生まれていきます。

町としても、「町民の声に耳を傾け、ともに考え、ともに行動する」姿勢をいっそう大切にしながら、第七次総合計画に掲げた将来像の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

令和八年 元旦



斜里町長
山内 浩彰

午年生まれさんに 今年の抱負を 聞いてみました！

- ①今年の抱負
- ②その理由をインタビュー！

斜里町
生きがい大学の
学生さん



吉原 幸雄さん①【コカリナをがんばる】②長年続けてきた尺八からコカリナに持ち替えて15年。今年も引き続き頑張って吹いていきたいです。

SOULWAVEの
みなさん

(左から)畑中 みそらさん①【ソロができるように練習する!!】②(9月から)ダンスを始めたばかりだけど6年生になったらソロを踊れるようになりたい! / 音田 千穂梨さん①【なるべくふりを早く覚える】②細かいふりにもっと練習時間がさけるように、全体のダンスのふりを早く覚えたい! / 今野 茉耶さん①【ソロができるように】②前列にいる人が上手にソロを踊ってるから自分も踊れるようになりたい! / 福田 愛季さん①【ダンスを上手になりたい】②最前列で踊ってる人がカッコいいから自分もそうになりたい! ※【】はブラカードから転記。

斜里消防署の
みなさん



(左から)阿部 航平さん①【前途洋々】②新しく家を建てているので、これまで以上にステキな1年にできればと思います。 / 丹 雅人さん①【家族みんな健康で過ごす!!】②家族が生まれるので新しい年も健康に過ごしていきたいと思います。

1954(昭和29)年	昭和天皇・皇后両陛下斜里町へ御巡幸。
1966(昭和41)年	学校給食センター完成、給食開始。町民水泳プール完成。
1978(昭和53)年	斜里町100年・町制40年記念式典。はまなす保育園開設、3つ目の常設保育園に。
1990(平成2)年	知床国立公園内が森林生態系保護地域に指定。
2002(平成14)年	ウトロ小中学校新校舎完成。
2014(平成26)年	峰浜小学校閉校、103年の歴史に幕。知床国立公園50周年記念シンポジウム開催。

振り返って
みよう

午年にあった 斜里のできごと